たまがわ日曜市

好きなこと活かして暮らす
ゆっくり生きていく

じりつくん　（やさしい食料品と手作り雑貨）

きちんと手作りの安心。沢山は作れないけれどここにしかないもの。
燻製、ニット、スウィーツなど。何が出てくるかはお楽しみ。

大樹森珈琲　（立ち上がる移動珈琲店）

森大樹さんは、二十四歳の時に交通事故にあいました。
脳外傷の後遺症で、言語の障害、身体の障害が残りました。
受傷直後には「あなたは一生、ベッドの上で生きていく覚悟を。」と告知されました。
十四年の月日が経ちました。今では電動車椅子に乗り、好きなところに出掛け、
文字盤を使って誰とでもコミュニケーション。目を見張る回復をとげました。
珈琲好きの情熱を燃やし、色々なイベントで移動珈琲店を開いています。

関口ベーカリー

やさしく元気になるパン。上目黒から。カレーパン、コッペパン、カリンジャム、甘夏ジャムなど。

桐生の森の手作りジャム

藤生洋子さんお手製ジャムを。

沖田商会　（アンティークショップ）

ふらっとに集まったバザー品。
ボランティアの沖田さんが、江戸っ子の真贋でご提案します。椅子･棚･花器古道具など。

Ｔｒｅｎｓａ　（メキシコ雑貨）

シルバージュエリー、テキスタイルなどメキシコの手作り雑貨。フェアトレードのアイデアをベースに、
伝統的な技術や文化、
作り手とのふれあいを大事にしながら、ものづくりに取り組んでいます。

クラブハウスすてっぷなな　犬用クッキー

横浜にある障害者作業所すてっぷなな。高次脳機能障害を持った方が通うふらっとの仲間の施設です。
人も食べちゃう美味しい犬のクッキー作ります。

ココファームのワインお分けします

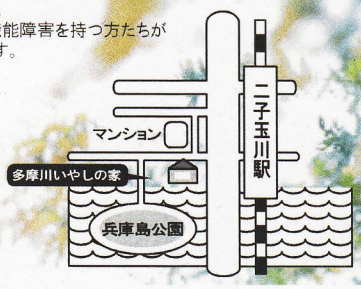
足利の地で知的な障害を持つ方たちがワインを作り始めて50年。

高次脳機能障害とは …
脳出血や脳梗塞、あるいは事故による頭部外傷などで、脳にダメージをうけますと言語、思考、記憶、動作などに障害が残り、後遺症となって日常生活に大きな支障となります。

この日曜市は …
ケアセンターふらっとに通う皆さんと、応援してくださる方たちが開きます。

多摩川癒しの会は …
川で元気になる！バリアフリーの川づくり。
車椅子でも川に入れます。
会長･長谷川幹
桜新町リハビリテーションクリニック医院長

ケアセンターふらっとは …
人生の途中で障害を持った方たちが通う施設です。
主に高次脳機能障害を持つ方たちが利用しています。



2009.9.27 Sunday
open 10:00 close 15:00
たまがわ癒しの会小屋 ※雨天中止です

flat ふらっと
社会福祉法人世田谷ボランティア協会　ケアセンターふらっと　〒154-0002 東京都世田谷区下馬2-20-14パーム下馬　tel 03-5712-5105/fax03-3410-3813